

農作物生育・技術情報7号

日高農業改良普及センター日高西部支所
JAびらとり JA門別町

1 水稻生育状況 中苗ななつぼし

出穂期、出穂揃は平年比「+1日」です。

台風10号による降雨もあり、水田には水がたまった状態だと思えます。土壌表面が乾燥しすぎると登熟不良の原因になりますが、いつまでも水が入った状況では、ぬかるんで収穫作業に影響を及ぼします。水田土壌排水や稲の登熟状況をよく観察して、適時「落水」を行いましょう。

カメムシなどの病害虫は、水田すくい取りを行い、発生状況に応じて防除してください。

生育状況 (8/15現在)			〈 技術 対策 〉
項目	R1年	平年	
草丈	90.0cm	97.2cm	<ul style="list-style-type: none"> ・登熟前半の水管理 「穂かがみ期」になるまで、水田の土壌水分を確保する。 ・登熟後半の水管理 収穫の10日前頃までは、土壌表面を乾燥させない。水田の適正な水分は、土壌表面に小さな亀裂ができ少し足跡が付く程度。水田が乾燥する場合は走り水を行い土壌水分を保つ。
葉数 m ² 茎数	10.4葉 510本	10.9葉 533本	
出穂期	8月1日	8月2日	
出穂揃	8月4日	8月5日	
生育の遅速	+1	-	<ul style="list-style-type: none"> ・カメムシ対策 (追加防除) カメムシの温床になる畦の雑草を処理する。水田すくい取り(20回)を行い、2頭以上捕虫した場合、追加防除を実施する。

※ 病害虫防除は、農作物病害虫防除ガイド等により適正な薬剤使用を行う。

2 主要野菜の生育状況

作物名	生育状況	技術対策
トマト	<ul style="list-style-type: none"> ・5月定植で5～6段目収穫中。 ・6月定植で1～2段目収穫中。 ・5～7段で花落ち、がく枯れが見られる。また茎葉の蒸れによる黄化が一部で見られる。 ・灰色かび病、うどんこ病、萎凋病、茎えそ細菌病、アザミウマ類、オンツコナジラミ、芯腐れ果、尻腐果などが見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な換気に努め、古葉や内側の葉は適切に摘葉する。 ・日焼け果、裂果防止のため過度の摘葉は避ける。 ・収穫が終了したほ場の茎葉残さは、適正に処理する。またハウス内外の除草を行う。 ・降雨による過湿に備え早めの防除を行う。
きゅうり	<ul style="list-style-type: none"> ・生育は順調。 ・主茎が15節程度まで伸長し、5節目が開花から着果している。 ・平年並の収穫始となる見込み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うどんこ病、べと病、アシクロハモグリバエ、アブラムシ類、オンツコナジラミの発生に注意する。 ・病害は予防を中心に防除を行い、害虫が発生した場合は、適宜防除を実施する。 ・主茎の摘芯や側枝の整理は、まとめて一度に行うと、樹勢が衰えるので注意する。

作物名	生育状況	技術対策
ハウス軟白ねぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・4月定植収穫中。 ・タマネギハエ類、ハモグリハエ類、アザミウマ類、黒斑病、葉先枯れが見られる。 ・出荷物が高温により蒸れて腐れが一部である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雑草は害虫の発生源になりやすいのでハウス内外の除草を行う。 ・害虫が多発した場合は収穫終了後、ハウス内の蒸し込みや土壌消毒を実施する。 ・収穫、調製後は品温を上げないように管理する。
アスパラガス (ハウス立茎)	<ul style="list-style-type: none"> ・灰色かび病、斑点病の発生が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハウス内外の除草を徹底する。 ・斑点病は定期的に防除を行う。

※日高管内でネギアザミウマに対する合成ピレスロイド系薬剤の抵抗性が確認されました。
 今後は合成ピレスロイド系薬剤の連用を避け、ローテーション防除を行いましょう。

3 畑 作

●豆類 病害虫防除時期です。ほ場をよく観察し発生が確認されたら直ちに防除しましょう。

(1) 大 豆

〈マメシンクイガの防除〉

防 除 時 期	備 考
2回目 ⇒ 1回目の散布から7～10日後	8/20～25ころ

(2) 小 豆

〈菌核病、灰色かび病、炭そ病防除〉

防 除 時 期	備 考
1回目 ⇒ 開花最盛期 (7/下～8/中ころ)	アズキノメイガと同時防除を実施する
2回目 ⇒ 1回目の散布から7～10日後	

4 畜 産

●牧草生育状況 (8月15日現在)

作物名	生育状況			遅速日数	備考
	項目	R1年	平 年		
牧草(苜蓿)	草丈(2番草)	74.6cm	73.1cm	+1	生育は平年並である。

※2番草の刈取時期はチモシー草地は一番草刈取後、40日～50日です。オーチャード草地は、同30日～40日です。オーチャードは、年3回利用しなければ(刈り遅れると)嗜好性が低下します。

※牧草のは種は、越冬時の生育確保のため8月末日までに終えましょう。

※オーチャードは、8月下旬に施肥があると耐凍性の高い分けつが促進され、越冬性が高まります。

●サイレージ用とうもろこし生育状況 (8月15日現在)

作物名	生育状況			生育期節	遅速日数	備考
	項目	R1年	平 年			
サイレージ用 とうもろこし	葉数 稈長	18.1枚 300.9cm	18.1枚 276.4cm	絹糸抽出 85%	+2	生育は平年並である。

※登熟が早まる可能性があります。 平年値(乳熟期:8/28、糊熟期:9/10、黄熟期:9/25)
 登熟度合に留意し、早めの収穫準備をしましょう。

5 農薬の安全使用

散布作業は暑い日中を避けて、風の弱い、朝夕の涼しい時を選び、一人で長時間の連続・散布作業はしないで下さい。